



# フロンティア FRONTIER

令和5年3月

第51号



Facebook



ホームページ

編集・発行 丸亀市国際交流協会

〒763-8501 丸亀市大手町二丁目4番21号 TEL (0877)56-1771 / FAX(0877)24-8860

メール: [mkokusaikoryu-561771@mountain.ocn.ne.jp](mailto:mkokusaikoryu-561771@mountain.ocn.ne.jp)

Facebook: <https://www.facebook.com/marugameinternational>

ホームページ: <http://mkokusaikoryu-561771.jimdo.com/>

## 多文化グループで行く社会科見学

令和4年6月19日(日)、多文化グループで行く社会科見学バスツアーを開催しました。日本、中国、ペルー、インドネシア、ブラジルの5か国のメンバーで、クリントピア丸亀と丸亀市猪熊弦一郎現代美術館を見学。クリントピア丸亀では、生活の中から生まれるごみの処理方法や、リサイクルのシステムについて学びました。丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(MIMOCA)では、猪熊弦一郎画伯の作品を鑑賞後、ワークショップに参加しました。床一面をキャンバスに見立て、自由に絵を描いていく、というものでしたが、年齢や文化、言語の違いに関係なく参加者全員が仲良く勉強したり、作品を作ったり、と芸術を通して交流を深めました。



アートを通して交流

MIMOCAのワークショップ

自由に絵を描きキャンバスの絵を作り上げる作業

## 多文化共生防災講座①、②



避難所体験の一コマ

体育館で簡易トイレの作り方、使い方を体験

令和4年7月10日(日)、11月27日(日)の2回に分けて、多文化共生防災講座を開催しました。1回目は丸亀市危機管理課協力のもと防災・減災について学び、消火訓練などを行いました。

2回目は(公財)高松市国際交流協会、香川大学と共同開催で、体育館での避難所体験を主にした防災講座を経験しました。合わせて10か国(日本、中国、韓国、ペルー、ミャンマー、インドネシア、アルゼンチン、アメリカ、ネパール、スウェーデン)約60名が参加しました。こうした防災に関する取り組みは今後も継続して行っていきたいと考えています。

## 友好都市 中国・張家港市とのオンライン交流会

令和4年度は丸亀市中学生親善使節団が中国・張家港市を訪問する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で海外渡航が難しい状況であったため、令和3年と同様、オンライン交流に切り替えました。

交流会には丸亀市の中学生6名と張家港市の中学生6名が参加し、自己紹介のあと両市の紹介動画を鑑賞しました。その後、中学生が自分たちで考えたまちの魅力を英語で紹介し合いました。続いて英語の絵しりとりで盛り上がり、張家港市中学生の書道や舞踊を鑑賞し、最後に生徒同士の自由交流となりました。国は違っても同じ年頃の中学生同士、学校生活の話や趣味の話で活発に交流できていました。画面越しで、マスクをした状態の交流ではありましたが対面交流と同じぐらいの密度の濃い時間を過ごせました。

今回の交流会に参加した中学生の皆さんが丸亀市あるいは張家港市で再会できることを心から願っています。参加者の皆さん、関係者の皆さん、本当にありがとうございました。谢谢!



オンライン交流会会場



丸亀の伝統工芸、うちわを英語で紹介

## やさしい日本語交流会

令和4年9月11日(日)、(公財)香川県国際交流協会と共同で「やさしい日本語」を使っての交流会を開催しました。日本、中国、ネパール、フィリピン、ペルー、アメリカ、ベトナムの7か国29人が集まり、やさしい日本語を使って交流しました。

前半、日本人参加者の皆さんは講師と一緒に「やさしい日本語」について学びました。「やさしい日本語」とは、日本語に不慣れな外国人や子ども、高齢者にもわかりやすい簡単な日本語のことです。その後、グループに分かれて難しい文章をやさしい日本語で書き換える練習をしました。その間、外国人参加者の皆さんは日本語での自己紹介の練習をしてウォーミングアップ。お互いの準備ができたところで合流し、日本人と外国人の混合グループでゲームやインタビューをしました。

無理せずできる多文化交流の一環として、今後も「やさしい日本語」シリーズは今後も継続していきますので、興味のある方はぜひご参加ください。



グループワークの様子

お互いのことを知るために  
共通言語の日本語でインタビュー

## 日本語教室開講/にほんごスピーチ発表会出場

令和4年度の日本語教室は新型コロナの影響も心配されましたが、感染防止対策を徹底して開講することができました。

令和5年2月12日(日)にアイパル香川で開催された「にほんごスピーチ発表会」には、日本語教室受講生3名が出場し、見事なスピーチを披露しました。

協会の教室から出場したのは中国出身の劉春艶(リュウ シュンエン)さん、田舒含(デン ジョガン)さん、徐青青(ジョ セイセイ)さんの3名です。スピーチの様子は発表会主催者の(公財)高松市国際交流協会のYouTubeチャンネルで見ることができます。

どのスピーチもとても素晴らしいので、ぜひご覧ください。

日本語教室受講生、指導者一同、これからもがんばりますので応援よろしく願いいたします。



にほんごスピーチ発表会

参加者13名(中国、ベトナム、インドネシア、ネパール、スリランカ)が着物を着てスピーチ発表

YouTubeチャンネルはこちら↓



<https://www.youtube.com/watch?v=q9URENmbvJw>

## 異文化理科講座～アルゼンチン編～

令和5年2月25日(土)香川県国際交流員のギド・カルデリーニさんを講師に迎え、異文化理解講座を開催しました。ギドさんはアルゼンチン生まれで、14歳の時に家族と一緒にカナダのケベック州に移住しました。アルゼンチン、カナダの2つの国籍を持ち、スペイン語、英語、フランス語、日本語を話すギドさんですが、今回は日本語でギドさん自身のこと、また生まれ故郷であるアルゼンチンでの生活について紹介してくれました。

またカーニバルで踊る「ムルガ」という踊りのステップをみんなで一緒に体験してみたり、「テ



アルゼンチンの舞踊を体験  
カーニバルで踊る「ムルガ」という踊りを体験

ホ」と呼ばれるお手玉のようなボールを使ったゲーム(イタリアの「ボッチャ」、フランスの「ペタンク」に似ています。)をしてみたりと、受講者の皆さんも参加できる楽しい講座でした。

ケベック人であり、カナダ人、アルゼンチン人でもあるギドさん。今は日本文化の中で生活をしています。そんなギドさんから多文化共生の大切さについての話も聞くことができ、とても勉強になりました。

今回、紹介してくれた「テホ」はルールもやり方も簡単で、年齢、性別、言語に関係なく誰でも楽しめるゲームだったので、今後みんなでやってみたいと思います。

## その他の活動

協会ではみんなが安心して生活できる環境づくりのため、多言語による相談業務や情報発信、日本語教室などの事業を行っています。その他にも、啓発事業として協会職員が国際交流に関する出張講座を行っています。

また令和5年2月11日（祝）、2月26日（日）にはアイパル香川で開催された「災害時外国人防災リーダー育成研修」に協会職員と丸亀市内在住の外国人リーダー（中国、ペルー、フィリピン、アルゼンチン）計8名が参加しました。災害について学んだあと、外国人住民への情報伝達方法について話し合いアイデアを発表しました。今後もこうした研修に積極的に参加していきます。



外国人防災リーダー育成研修  
香川県内から集まった外国人防災リーダーの皆さん

## 令和5年度丸亀市国際交流協会事業予定

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人のための「日本語水曜教室」前期（4月～9月 *9月：前期修了パーティー）</li> <li>・外国人のための「にほんご日曜教室」（4月～3月）</li> <li>・外国人のための相談業務（4月～3月）</li> </ul> <p>【英語、スペイン語、中国語、やさしい日本語／その他言語（多言語翻訳機使用）】</p>
5月	・日本文化紹介講座
6月	・防災講座①（救急）
6月	・理事会及び運営委員会開催
7月	・海外都市交流事業
8月	・異文化理解講座① 国際交流クッキング（丸亀ユネスコ協会との共同開催事業）
9月	・異文化理解講座②
10月	・外国人のための「日本語水曜教室」後期（10月～3月 *3月：後期修了パーティー）
10月	・やさしい日本語交流会【仮称】（〔公財〕香川県国際交流協会との共同開催事業）
11月	・防災講座②
12月	・異文化理解講座③（料理教室）
1月または2月	・出張講座「世界を知ろう」
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸亀市国際交流協会パネル展</li> <li>・協会誌フロンティア発行</li> </ul>

※協会の行事などに関するお知らせは、ホームページ及びFacebookでご覧いただけます。

※上記予定の内容・開催日程は変更になる場合があります。（会員の皆様には別途お知らせします。）

※要望に応じ外国人事情などの国際交流をテーマにした出張講座を行います。（詳しくはお問合せください。）

### ☆丸亀市国際交流協会への入会ご案内☆

丸亀市国際交流協会では協会会員を随時募集しています。協会の活動に賛同していただける方であれば、どなたでも入会可能です。入会希望の方は電話かメールでお問い合わせください。